

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 8 月 19 日

青森地方裁判所第2民事部

裁判所書記官 内空閑 英 敏

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 9 月 8 日 午前 8 時 30 分から 令和 8 年 9 月 15 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 8 年 9 月 17 日 午前 10 時 00 分 場 所 青森地方裁判所開札場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 10 月 7 日 午前 9 時 50 分 場 所 青森地方裁判所第2民事部
特別売却 実施期間	令和 8 年 9 月 18 日 午前 8 時 30 分から 令和 8 年 9 月 18 日 午後 5 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書(ただし、入札期間終了前までに、裁判所口座に現実に入金されたものに限る。) (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 8 月 19 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和8年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	2,314,000 1,851,200	一括	462,800	28,382	0
1	1,253,000				
2	1,061,000				



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 青森市大字三内字沢部 |
| | 地 番 | 2 4 1 番 9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 5 9 . 2 0 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 青森市大字三内字沢部 2 4 1 番地 9 |
| | 家屋 番号 | 2 4 1 番 9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 6 9 . 6 6 平方メートル
2 階 3 2 . 4 0 平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 8年 7月 2日

青森地方裁判所第2民事部

裁判所書記官 岸 禎 尚

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 青森市大字三内字沢部 |
| | 地 番 | 2 4 1 番 9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 5 9 . 2 0 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 青森市大字三内字沢部 2 4 1 番地 9 |
| | 家屋 番号 | 2 4 1 番 9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 6 9 . 6 6 平方メートル
2 階 3 2 . 4 0 平方メートル |



令和 8 年（ケ）第 15 号

令和 8 年 5 月 11 日 受理

令和 8 年 6 月 18 日 提出

（評価人 佐藤 大）

現況調査報告書

（物件 1、2）

青森地方裁判所

金岡 隆（印）

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 青森市大字三内字沢部 |
| | 地 番 | 2 4 1 番 9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 5 9 . 2 0 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 青森市大字三内字沢部 2 4 1 番地 9 |
| | 家屋 番号 | 2 4 1 番 9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 6 9 . 6 6 平方メートル
2 階 3 2 . 4 0 平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	(住居表示未実施)		
土地	物件 1		
現況地目	☒ 宅地 (物件 1) ☐ 公衆用道路 (物件) ☐ (物件)		
形状	☐ 公図のとおり ☒ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物 (目的外建物)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項			
建物	物件 2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる (☐ 主である建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類 : ☐ 構造 : ☐ 床面積 :		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類 : 構造 : 床面積 :		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を 空き家 として所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地 (目的外土地)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 令和 年 () 第 号 保管開始日 令和 年 月 日		
土地建物位置関係図	☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

そ の 他 の 事 項

- 1 物件1の北側及び西側は、隣地との間におよそ3メートル程度の高低差がある（写真番号4参照）。
- 2 物件2は、軒先が折れ、2階東側の洋室の窓をコンパネ張りするなど、本物件が経年相当程度の腐朽しているものと考えられる（写真番号5、10、13参照）。
- 3 南西側に簡易物置が前倒しとなっている（写真番号3参照）。
- 4 本件物件の南西側に接面している青森市大字三内字沢部241番12（以下「241-12」という。）は、富士商事㈱所有の公衆用道路となっており、評価人佐藤大の調査によると前記道路は、三内沢部27号線となっているとのことである。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述	
陳述者 (当事者との関係)	陳述内容等
■ 近隣住人	(令和8年6月3日に聴取した。) 1 本物件は、空き家となって何年にもなります。 2 本物件が空き家として放置されているため、蒿などが電線まで延び絡まってしまっている状況で困っています。
■ A (債務者代表者兼所有者)	(令和8年6月9日に聴取した。) 1 本物件は、空き家となっています。 2 本物件が、競売手続きになったということを理解しました。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

・ (4 枚目)

執行官の意見

- 本件については、当職及び評価人佐藤大の調査結果並びに関係人の陳述等に照らし、2～4枚目のとおりであるとする。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調査の日時	調査の場所	調査の方法等
8 年 5 月 12 日 (火) : - :	債務者代表者兼所有者住所 地	現況調査期日等通知書送付
8 年 5 月 12 日 (火) : - :	青森地方法務局	土地建物登記事項証明書等請求、同受領
8 年 5 月 12 日 (火) : - :	青森市役所	民事執行法第 5 7 条第 4 項請求
8 年 5 月 15 日 (金) 13 : 30 - 13 : 45	物件 1、2 所在地	現地確認、写真撮影等
8 年 5 月 15 日 (金) 14 : 00 - 14 : 20	物件 3～5 所在地	同上、通知書差置き
8 年 6 月 3 日 (水) 10 : 00 - 11 : 10	同上	写真撮影、簡易計測、間取等調査、評価人同行
8 年 6 月 3 日 (水) 11 : 35 - 12 : 10	物件 1、2 所在地	同上

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☒ 令和 8 年 6 月 3 日
目的物件はいずれも不在で施錠されていたので、立会人 B を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

(調査経過用)

調 査 の 経 過		
調査の日時	調査の場所	調査の方法等
8 年 6 月 9 日 (火) 11 : 20 - 12 : 00	物件 3 ～ 5 所在地	債務者代表者兼所有者から占有関係等聴取、間取調査等
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

1 240-14 2 251-26 3 248-63
0 248-26 1 249-50

(原簿直線別：測量成果)

-11591.507

COPY

COPY

地番	241番9	所在	青森市大字三内字沢部			
面積	1,580	精度	甲	測量	分類	地区(法第14条第1項)
作成年月日	令和4年1月	備付年月日(原簿)	令和4年1月	備考	種類	法務局作成地図

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

令和8年5月12日
青森地方法務局

登記官

請求番号：14-1
(1/1)

(8 枚目)

公用

A3をA4に縮小

令和3年3月11日

建設省

これは図面記載の図面であり、図面記載の図面とは異なる図面を記載するものではない。

登記年月日：令和3年3月11日

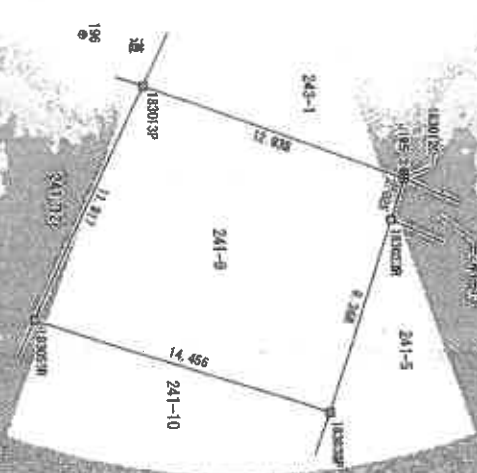
地籍調査
地籍調査
地籍調査

地籍調査

地籍番号	24-10	24-10	24-10	24-10	24-10
183012C	90894.753	-06517.209	6.282	56918.43286	
183023R	90894.155	-11595.314	10.851	988292.475905	
183038P	90891.278	-11586.418	4.529	411646.598062	
183051R	90877.503	-11580.805	-15.178	-1318338.740534	
183013P	90882.560	-11601.596	-6.464	-687464.867840	
			倍面積	318.408879	
			面積	159.2044395	
			地積	159.20	m ²

公共記録取得日	令和3年1月29日
測量年月日	令和3年11月30日
測地・図解系	世界測地系(測地系2011)・X系

地籍番号	24-10	24-10	24-10	24-10	24-10
078	90894.753	-06517.209	6.282	56918.43286	
044	90894.155	-11595.314	10.851	988292.475905	
196	90891.278	-11586.418	4.529	411646.598062	
385	90877.503	-11580.805	-15.178	-1318338.740534	
270	90882.560	-11601.596	-6.464	-687464.867840	
195-11	90894.753	-06517.209	6.282	56918.43286	
195-12	90894.155	-11595.314	10.851	988292.475905	
045-31	90891.278	-11586.418	4.529	411646.598062	



地籍番号	24-10	24-10	24-10	24-10	24-10
078	90894.753	-06517.209	6.282	56918.43286	
044	90894.155	-11595.314	10.851	988292.475905	
196	90891.278	-11586.418	4.529	411646.598062	
385	90877.503	-11580.805	-15.178	-1318338.740534	
270	90882.560	-11601.596	-6.464	-687464.867840	
195-11	90894.753	-06517.209	6.282	56918.43286	
195-12	90894.155	-11595.314	10.851	988292.475905	
045-31	90891.278	-11586.418	4.529	411646.598062	

A3をA4に縮小

製図年月日 昭和52年8月31日

037379

家屋番号

建物の所在

建物平面図

東京都中央区千代田区千代田

昭和52年8月31日
製図者
作製者

申請人

図

1

22-510

（日本土地建物調査士会会章使用紙）

昭和52.8.31

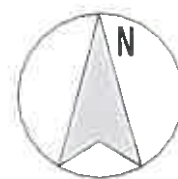
図案番号：18-1

COCCY DOC

（目録）

（10枚）

土地建物位置関係図



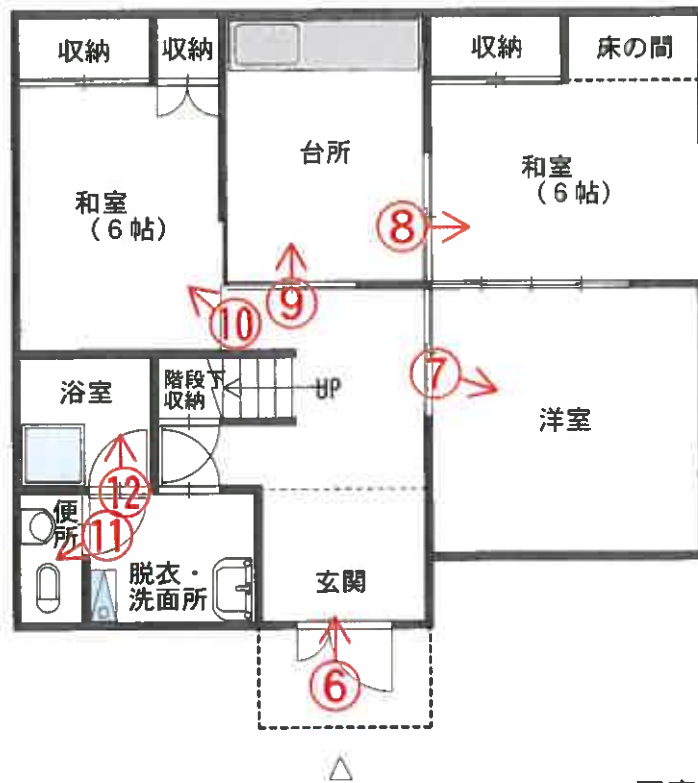
S=1:250

写真撮影地点



間 取 図 (物件 2)

1 階



写真撮影地点 

2 階



写真番号 1



物件 1

物件 2

写真番号 2



物件 2

簡易物置

物件 1

写真番号 3



物件 2

簡易物置

写真番号 4



物件 2

物件 1

隣地建物

写真番号 5



物件 2

写真番号 6



物件 2

写真番号 7



物件 2

写真番号 8



物件 2

写真番号 9



物件 2

写真番号 10



物件 2

写真番号 1 1



物件 2

写真番号 1 2



物件 2

写真番号 1 3



物件 2

写真番号 1 4



物件 2

副本

令和8年（ケ）第 15 号
令和8年 6月 3日 現地調査
令和8年 6月15日 評 価

青森地方裁判所第2民事部 御中

評 価 書 (物件1、2)

評価人 不動産鑑定士

佐藤 大

第1 評価額

一 括 価 格	
金 2, 314, 000円	
内 訳 価 格	
物件1(土地)	金 1, 253, 000円
物件2(建物)	金 1, 061, 000円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却(民事執行法61条本文)を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2建物のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約(売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等)等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 現地に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 番 地 目 地 積	青森市大字三内字沢部 241番9 宅地 159.20m ²	同左 同左 同左 同左
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	青森市大字三内字沢部241 番地9 241番9 居宅 木造亜鉛メッキ鋼板葺2階建 1階 69.66m ² 2階 32.40m ² 計 102.06m ²	同左 同左 同左 同左 同左 同左
番号	特 記 事 項		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等(物件1)

位 置 ・ 交 通	JR 奥羽本線「新青森」駅の南方・道路距離約1.1km (附属資料1位置図参照)	
付 近 の 状 況	物件1・2を含む地域は、一般住宅にアパートが混在する閑静な住宅地域である。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 第一種低層住居専用地域 50% 80% なし なし
画 地 条 件	間口約11.9m・奥行約13.7m・地積159.20㎡のほぼ長方形地。 道路との高低差:等高	
接面道路の状況	南西側約6m、市道(三内沢部27号線)、舗装あり 建築基準法上の扱い: 第42条第1項第1号	
土地の 利用状況等	土地所有者が、物件2を所有し、占有している。	
供 給 処 理 施 設	上水道 あり (敷地内に引き込みがあり接続している) ガス配管 なし 下水道 あり (敷地内に引き込みはあるが、接続していない)	
特 記 事 項	1. 青森市役所道路維持課への聴取によると、物件の南部の筆241番12も市道に含まれているとのことである。 2. 北側及び西側の隣地が物件より約3m低い。 3. 南西側に簡易物置が設置されているが、前倒しとなっている。	

2 建物の概況及び利用状況等(物件2)

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載) 昭和52年8月27日新築 経過年数 49年 経済的残存耐用年数 0年
仕 様	構 造: 木造 屋 根: 亜鉛メッキ鋼板 外 壁: モルタル外 内 壁: クロス外 天 井: クロス外 床 : フローリング、畳 設 備: 電気、給排水、衛生(汲み取り)外 (設備の動作確認は行っていないので、正常に稼働するか否かは不明。) その他: な し
床 面 積 (現 況)	第3目的物件記載のとおり
現 況 用 途 等	現況用途 居宅 間取り 附属資料5建物間取図参照
品 等	劣る
保守管理の状態	外観上は、軒の破損、外壁のクラックが随所に確認できる。室内については、ガラス窓の破損、内壁や床の汚れが確認できる。よって、保守管理の状態は劣ると判断した。
建物の利用状況	建物所有者が、本建物を空き家として所有し、占有している。
特 記 事 項	対象建物について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現

	地調査を行った結果、アスベスト含有建材が使用されている可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。
--	--

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 建付地価格(物件1)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格(円) ア×イ×ウ×エ
1	26,000	1.03	159.20	(1-0.3)	2,984,000

〔 総額につき千円未満の端数
金額は四捨五入、以下同 〕

ア 標準画地価格(公示価格等からの規準)

地価公示地 青森-3

公示価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格

$$27,000\text{円}/\text{㎡} \times \frac{100.2}{100} \times \frac{100}{104} \times \frac{100}{100} \div 26,000\text{円}/\text{㎡}$$

◇時点修正: 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正: 画地条件+4%(方位)

◇地域格差: 同一近隣地域内に存するため格差はない。

イ 個別格差: 画地条件+3%(方位)

ウ 地積: 登記数量による

エ 建付減価: 建物と敷地との適応の状態等を考慮し査定した。

② 建物価格(物件2)

目的物件の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ
2	210,000	102.06	0.015	321,000

ウ 現価率:

経過年数、経済的残存耐用年数、観察減価及び中古建物の市場性減価、残価率を下表のとおり判定し、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用して、現価率を以下のとおり査定した。

番号	経過年数	経済的残存 耐用年数	観察減価及び中古 建物の市場性減価	残価率	現価率
2	49	0	0.5	0.03	0.015

※現価率＝{残価率 ＋ (1－残価率) × 経済的残存耐用年数／(経過年数＋経済的残存耐用年数)} × (1－観察減価率)

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等 の及ぶ範囲 イ	土地利用権等割合 ウ		土地利用権等価格 (円) ア×イ×ウ
1	2, 984, 000	1. 00	0. 4	法定地上権	1, 194, 000

イ 土地利用権等の及ぶ範囲： 物件1の全範囲とした。

ウ 土地利用権等割合： 土地利用権を法定地上権と判定し、法定地上権割合割合を本件建付地価格の40%と判断した。

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等 価格の控除及 び加算 (円) イ	占有減価 修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市場 修正 オ	評価額 (円) (ア+イ)×ウ×エ ×オ
1	2, 984, 000	-1, 194, 000		(1-0.0)	(1-0.3)	1, 253, 000
2	321, 000	+1, 194, 000		(1-0.0)	(1-0.3)	1, 061, 000
	一括価格 (合計)					2, 314, 000

ウ 占有減価修正： 減価なし

エ 市場性修正： なし

オ 競売市場修正： 評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

地価公示価格 青森一3
 所 在 : 青森市大字三内字沢部399番3
 価 格 : 27,000円/㎡
 位 置 : JR 奥羽本線「新青森」駅から道路距離で南東方約1.5kmに位置する。
 価 格 時 点 : 令和8年1月1日
 地 積 : 197㎡
 供給処理施設 : 上水道、下水道
 接 面 街 路 : 南東側6.5m市道に接面
 用途指定等 : 市街化区域、第一種低層住居専用地域
 (指定建蔽率50%、指定容積率80%)
 地 域 の 概 要 : 一般住宅にアパート等が混在する閑静な住宅地域

第7 附属資料の表示

1	位置図（国土地理院「地理院地図」）	・・・1葉
2	地図（法第14条第1項）写	・・・1葉
3	地積測量図写	・・・1葉
4	建物図面及び各階平面図写	・・・1葉
5	建物間取図	・・・1葉
6	建物配置図	・・・1葉

以 上

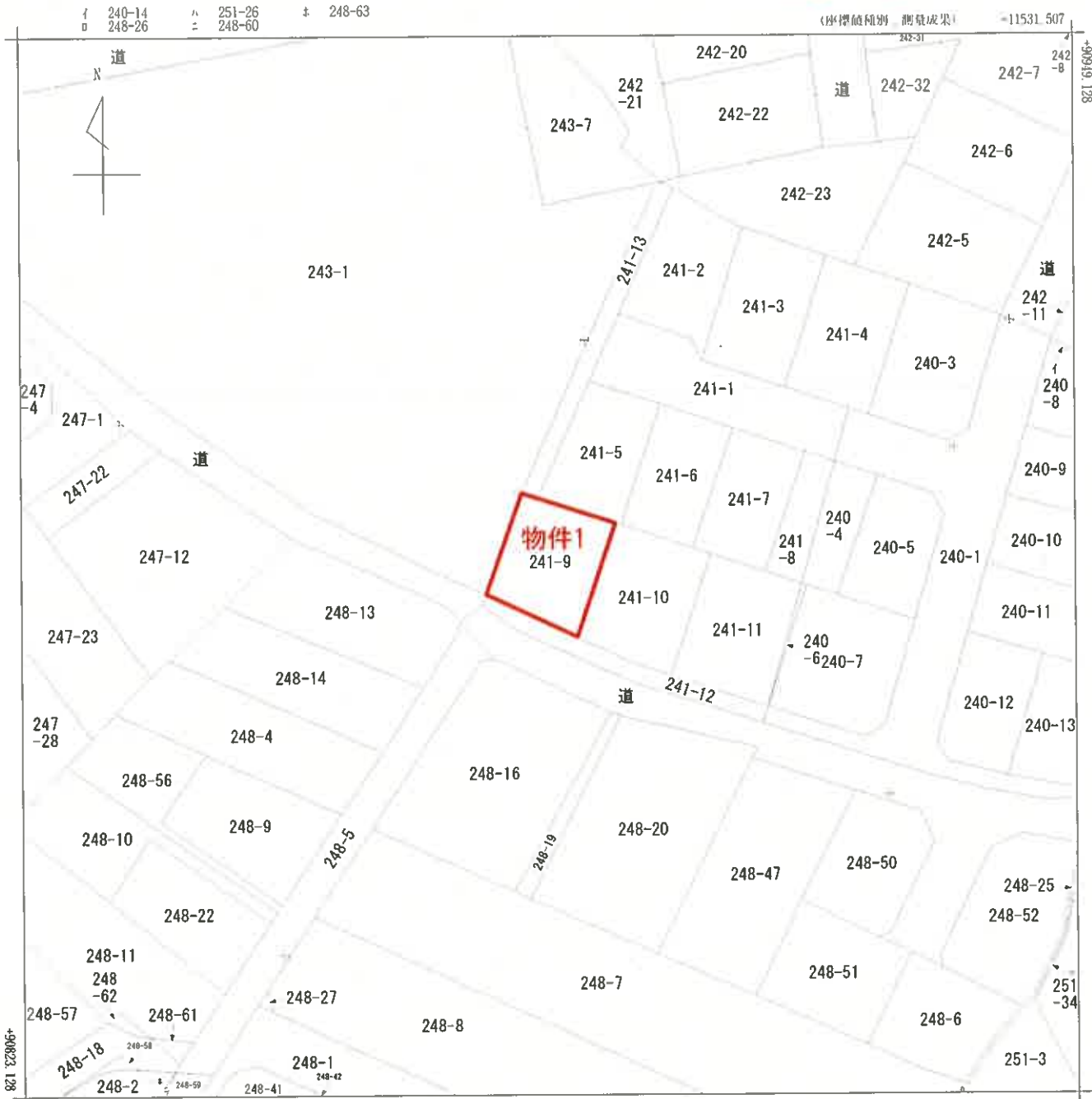


附属資料
 2 地図 (法第14条第1項) 写

表示年月日: 2026/06/17

令和8年(ケ)第15号

A3をA4に縮小しています



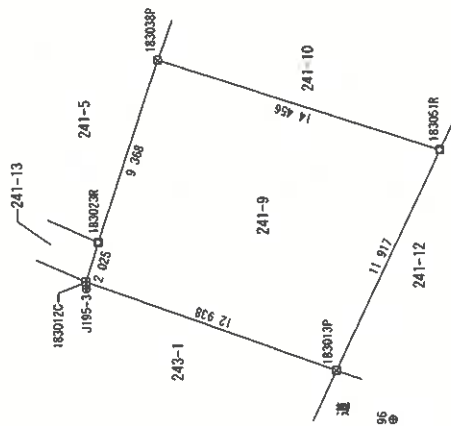
-11656.507 (座標値種別: 測量成果)

地番区域見出
大字三内字沢部

請求部	所在	青森市大字三内字沢部				地番	241番9			
出力尺	1/500	精度区分	甲二	座標系番号又は記号	X	分類	地図(法第14条第1項)		種類	法務局作成地図
作成年月日	令和4年1月				備付年月日(原図)	令和4年1月		補記事項		

來續表

公共座標取得日	令和 3年 1月29日
測量年月日	令和 3年11月30日
測地・座標系	世界測地系 測地成果2011・X系



点 名	X座標	Y座標	点の類別	橋梁類別
078	99003 065	-11644.871	4級基準点	金属橋
194	99015 012	-11539.200	4級基準点	金属橋
195	90858 692	-11553.814	4級基準点	金属橋
196	90879 791	-11603.995	4級基準点	金属橋
208	90850 957	-11509.988	4級基準点	金属橋
J195-1	90900 003	-11545.918	補助基準点	金属橋
J195-2	90912 842	-11569.258	補助基準点	
J195-3	90894 744	-11587.594	補助基準点	プラスチック杭

要界点	特選の種類
田	コンクリート杭
☒	プラスチック杭
☑	金属プレート杭
□	石杭
⊗	金属板印
○	構造物ベンプ
●	間易算点
×	計算点
△	算点

作者

人請申

$$\frac{1}{250} \text{ 縮尺}$$

A3をA4に縮小しています

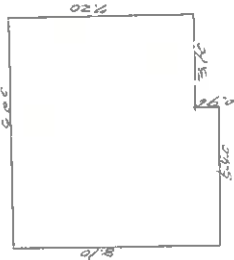
登記年月日：昭和52年8月31日

037379

家屋番号	ニ41-9
建物の所在	青森市大字三内字沢部ニ41番地タ.

建物各階平面図

1階

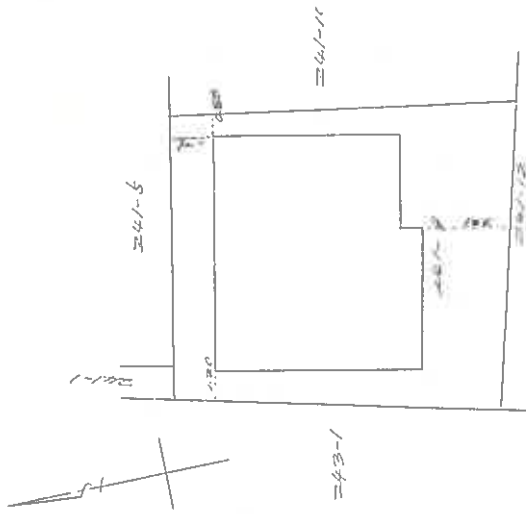


9.00m x 7.20m = 64.80㎡
5.40m x 0.90m = 4.86㎡
計 69.66㎡

2階



4.50m x 7.20m = 32.40㎡



道路

昭和52年8月31日	製作年月日
申請人	

(日本土地家屋調査士会連合会用紙)

縮尺	1/2000	1/2000
----	--------	--------

A3をA4に縮小しています



1 階



2 階



縮尺 1/200

